



Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

19日

欧州通貨絡みの取引が中心となったためドル円は蚊帳の外状態に。105円台半ばでのみ合いに終始した。

20日

ドル円は5・10日(ゴト一日)とあって仲値に向けて買いが強まったほか、対オセアニア通貨中心にドル買いが強まると一時105.75円まで上昇した。ただ、米国株が堅調に推移したことで全般ドル売りに傾くと上値が重くなった。

21日

オフショア市場で人民元高・ドル安が急速に進むとドル円は下落。バルニエ欧州連合(EU)首席交渉官が「EUと英国が互いに妥協の姿勢を示せば合意は間近」と発言したことでポンド買い・ドル売りが加速したことも売りに拍車を掛け、一時104.34円と1カ月ぶりの安値を付けた。

22日

ドル円は本邦実需勢の買いが断続的に観測されたほか、対ポンド中心に前日急速に進んだドル安に対する調整の動きが強まった。米長期金利が上昇したことも支えとなり、一時104.92円まで上昇した。

23日

ドル円は国内輸出企業からの売りが散見されたほか、10月の独・ユーロ圏製造業購買担当者景気指数(PMI)速報値が予想を上回ったことを受けて対ユーロを中心にドル安が進むと、一時104.55円まで下押しした。もっとも、ポンドドルが失速すると104円台後半まで切り返した。

総括

先週のドル円は弱含む展開となった。105円台を中心としたレンジを下抜けすると、人民元やユーロ、ポンドを中心にドル売りが優勢となったことも売りを後押しし、一時104.34円と1カ月ぶりの安値を更新した。その後はさすがに本邦実需勢の買いが観測されるなど下げ渋って週末の取引を終えた。

先週の注目された経済指標結果

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	予想値	結果
19日	21:00	月	USD	パウエルFRB議長発言	*	*	*	*	*
20日	09:30	火	AUD	RBA議事要旨	*	*	*	*	*
20日	21:30	火	USD	住宅着工件数	年率換算	9月	141.6万件	145.7万件	141.5万件
21日	27:00	水	USD	ページブック	*	*	*	*	*
22日	23:00	木	USD	景気先行指標総合指数	前月比	9月	1.2%	0.7%	0.7%
22日	23:00	木	USD	中古住宅販売件数	年率換算	9月	600万件	630万件	654万件
23日	08:30	金	JPY	CPI(生鮮食品除く)	前年比	9月	-0.4%	-0.4%	-0.3%

一言コメント・・・先週は各国経済指標への反応は薄く、米追加経済対策の行方や米大統領候補討論会、英国とEUの将来関係を巡る交渉などを巡る報道に一喜一憂する「政治相場」となりました。

先週の注目された要人発言

- 19日08:46 トランプ米大統領「コロナワクチンは間もなく準備できるだろう」
 19日14:33 ラガルドECB総裁「新たなコロナ制限のなかで回復の勢いが衰えるリスクがある」「政策手段のオプションは使い切っていない」「必要であれば更なる政策を実施する」
 19日23:43 ゴープ英内閣府担当相「EUとの交渉は無意味」「合意に至る根拠がない」「EUは根本的に変わる必要」
 21日01:41 ペロシ米下院議長(民主党)「米追加経済対策巡り、まだ合意していないが楽観している」
 21日05:50 メドウズ米大統領首席補佐官「協議で順調な前進」「全員が週末まで合意のため努力」
 22日03:09 ページブック「米経済活動は全ての地区で拡大を継続」「成長は継続したもののペースは僅かから緩やか」
 23日10:23 トランプ米大統領「コロナの米上陸は自分のせいではない、中国の責任」「バイデン氏が大統領になれば景気後退」
 23日10:29 バイデン米民主党大統領候補「安全に活動を再開することが重要であり、そのためには財源が必要」「ヘルスケアは権利、民間の保険を選べないわけではない」
 23日21:55 クドローNEC委員長「刺激策にはまだ政策の違いがある」「大統領選前に経済対策の合意ができるか分からない」
 24日00:28 ペロシ米下院議長「米追加経済対策法案はトランプ大統領が支持すれば大統領選前に通過可能」

一言コメント・・・注目の米大統領候補のTV討論会については「前回のような罵り合いではなく、まともな議論が交わされた印象。特に相場に影響を与えることはないのでは」との声が聞かれました。英国とEUの交渉については引き続き「今後の動向を見極める必要がある」との指摘がありました。

今週の経済指標

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値
26日	23:00	月	USD	新築住宅販売件数	年率換算	9月	101.1万件		102.5万件
28日	23:00	水	CAD	BOC政策金利	*	*	0.25%		0.25%
29日	未定	木	JPY	日銀政策金利	*	*	-0.10%		
29日	21:30	木	USD	GDP速報値	前期比年率	7-9月期	-31.4%		31.8%
29日	21:45	木	EUR	ECB政策金利	*	*	0.00%		0.00%
30日	19:00	金	EUR	GDP速報値	前期比	7-9月期	-11.8%		9.5%
30日	21:30	金	USD	PCEコアデフレーター	前年比	9月	1.6%		1.7%

今週の注目は・・・ECB定例理事会

週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで
ご確認下さい

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
 - 荻野金男
 - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
 - 今井雅人
 - よろずのつぶやき

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。